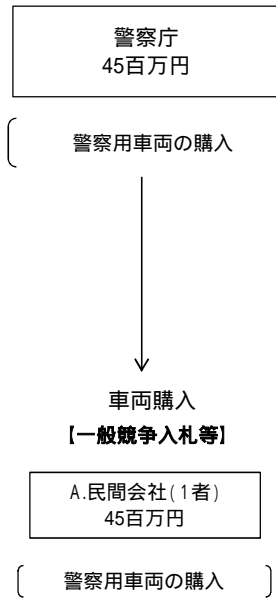


平成25年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	災害復旧に係る装備資機材の整備		担当部局庁	長官官房		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～平成24年度		担当課室	会計課装備室		装備室長 富岡 昭彦			
会計区分	一般会計		政策・施策名	別添参照					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第4、6号 警察法施行令第2条第4、6号		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災からの復旧・復興過程における各種警察活動に必要な装備資機材を国が整備し、被災地における警察活動を推進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被災地では、被災中の民家や店舗から金品を盗む事案やコンビニ等のATMから現金を盗む事案等が発生しており、これら犯罪の検挙に向けた取組を推進するため、損耗した装備資機材の早期復旧を図る。								
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	-	0	0	-	-		
		繰越し等	-	936	0	-	-		
		計	-	45	45	-	-		
	執行額	-	756	45	-	-			
	執行率(%)	-	85%	100%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	復旧整備する装備資機材の整備			成果実績	台	-	66	1	-
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	復旧整備する装備資機材の整備			活動実績 (当初見込み)	台	-	66	1	
						(67)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	45,360千円/台		算出根拠	平成24年度中における高圧放水車1台の単価					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	計	-	-						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			各都道府県警察への警察用車両の整備に係る経費は、警察法第37条第1項第6号及び警察法施行令第2条第6号により国庫が支弁することとなり、また、規格・性能等を統一する必要性から中央調達による経済性などの観点から、警察庁が実施すべき事業として適切なものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			競争性を確保するため、より多くの業者が入札に参加できるよう調達する条件の仕様見直しを実施している。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			整備された警察用車両は第一線活動現場において効果的に運用している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
点検結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 警察用車両は、警察庁において一括調達しているため、支出先・使途については把握している。					
	2 見直しの余地 今後とも装備資機材の調達に際しては、契約案件の都度、仕様の見直し・点検を行い、過去の調達実績や市場の状況等を予定価格に反映させるとともに、競争性の確保に努める。					
外部有識者の所見						
外部有識者の点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	おおむね具体的で十分な内容と認められる。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし。(事業の終了)					
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	復興4	平成24年	66

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.いすゞ自動車(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
車両購入	高压放水車の購入	45			
計		45	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いすゞ自動車(株)	高圧放水車の購入	45	2	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

政策・施策名

